

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	16	学校名	山県高等学校
------	----	-----	--------

社会的役割等 (スクール・ミッション)	個々に応じたきめ細かなキャリア教育を推進する高校として 社会と関わろうとする意欲を育てる教育活動を通して 地域で自立して活躍できる人の育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	校訓「自主積極」の精神のもと、真理と正義を愛し、個人の価値観を尊び、自由と責任を重んじ、心身ともに健康で、地域社会に貢献できる心豊かな人を育成します。		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身のもつ可能性を信じ、何事にもあきらめることなく、挑戦する生徒 ・多様な人々と対話し、関わりながら課題解決に導くことのできる生徒 ・卒業後、地域社会で自立して活躍することができる生徒 	
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> ・「Relationship School」を学校のブランドとして、校内はもとより山県市をはじめとする地域の多くの方々との対話し、関わりながら学ぶことが出来る「地域連携型教育」の充実 ・少人数授業やティームティーチング、義務教育段階の「学び直し」を通して、基礎学力の定着を目指すきめ細かな指導 ・生徒一人ひとりが自分の進路希望や興味・関心に合った科目を選択し、異年齢で学ぶことも可能なカリキュラムによる個別最適な学びと協働的な学びの実践 	
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> ・全日制で多くの人々と対話し関わりながら学びたい、自分自身を高めたいと望んでいる生徒 ・将来、地域社会で活躍したいという夢を持ち、入学後、仲間とともに進路実現に向けて一生懸命頑張りたいと考えている生徒 ・これまで様々な理由で自分の実力を発揮できなかったが、そんな自分を変えたいと本気で考え努力する生徒 	
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自己の適性と向き合いながら進路目標を定め、その実現に向けて主体的に努力できるよう、生徒の自己理解とキャリア意識および社会性向上のための支援が必要である。 ・基礎学力が定着しておらず、自己肯定感の低い生徒に対して、いかに本人のやる気を引き出すことができるか、そのための教師の研究・研修・研鑽が必要である。 ・年度初めの早期の生徒との関係づくりや多様な生徒への粘り強い関係づくりが求められる。 ・本校の活動が保護者・地域・企業・中学生等に的確に情報発信されていないこともあるため、より正確な情報を素早く継続的に発信していく必要がある。 		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	進路指導	地域と連携したキャリア教育・ふるさと教育の充実により、進路目標の実現に向けて主体的に努力できる生徒の育成	
	学習指導	「わかるまで教え、できるまで導く」のモットーを踏まえた基礎学力の定着と学力の伸長	
	生徒指導	将来地域社会で活躍できる生徒の育成	
	学校経営	「4つの類型」から選択する多彩な進路実現の地域への広報促進	
教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施	出退勤管理システム等を活用した適切な労務管理 早く家庭に帰る日、ノー残業デーの徹底 ICTや生成AIを活用した業務効率化に向けた取組		

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
進路指導	①4つの類型の特徴を生かして、地域の企業や関係機関と連携した課題探究学習等を充実させ、将来地域の担い手として活躍できる人材を育成	施策I-1 施策I-4	①実施状況および進路実態				
	②生徒が自己の適性を理解し、働くことの意義や学習と将来とのつながりが実感できるよう地元企業・施設、関連機関と連携したキャリア教育の充実	施策II-13	②キャリア教育の実施状況および生徒の感想				
	③全職員、学校運営協議会委員、PTA役員等の協力体制による個に応じた進路支援の充実	施策I-7	③進路実績、生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける達成度				
学習指導	①類型別学校設定科目等での少人数・TT・習熟度別授業の強化	施策IV-23	①生徒による授業アンケート結果				
	②タブレットや学習支援ソフト等を活用した授業改革	施策II-9	②ICTを授業に活用した教員の割合				
	③各種検定(漢字検定、全商協会主催検定、機械検査等)の受検促進	施策II-8	③各種検定の合格率				
生徒指導	①挨拶の励行や時間厳守等の基本的なマナーやルールを身に付けられるような支援	施策I-7	①生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける達成度				
	②SNS等の安全・安心な利用を推進するために、情報モラルを身に付けられるような支援	施策III-19	②欠席・遅刻者数・交通事故発生件数				
	③学校独自の取り組みを通じた、交通安全教育、防災教育の充実	施策III-19	③命を守る学習の実践				
学校経営	①Instagramや学校HPによる教育活動の積極的な広報	施策IV-20	①Instagram、HP新着情報更新回数				
	②山県市報、新聞、ケーブルテレビ等による情報発信	施策IV-20	②新聞等の掲載数				
	③生徒・教師による小中学校訪問・学校説明会	施策IV-20	③小中学校訪問・学校説明会の回数				

来年度に向けての改善方策等 実施日：令和9年 月 日 学校関係者評価 実施日：令和9年 月 日

--	--